

授業計画

学年	区分	教科名	科目名	授業時間	対象
高校1年	必修	数学	数学Ⅰ・A	週5時間	高1全生徒
到達目標	<p>教科の枠を越え、希望進路をどのようにとろうとも全生徒に数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱの基礎・基本の学力を身に付くように取り組む。将来どのようなときに数学の力が活かせるかは未知であり、高校Ⅰ年生においては数学の力は全生徒に必要と考える。</p> <p>数学が苦手な生徒は、基礎・基本の徹底が目標であり決して数学の学習をあきらめない。数学が得意な生徒には標準から応用問題への挑戦に励む生徒に育てる。</p>				
学習教材	<p>教科書：『新編数学Ⅰ(数Ⅰ/329)』・『新編数学A(数A/329)』・『高等学校数学Ⅱ(数Ⅱ/328)』：(数研出版)</p> <p>副教材：『教科書傍用 3TRIAL 数学Ⅰ+A』(数研出版) 『練習ドリル数学ⅠA(事項テスト用)』(数研出版) 『教科書傍用 4プロセス 数学Ⅱ+B』(数研出版)</p>				
クラス編成	習熟度別1クラス2分割				
成績評価方法	<p>定期試験(年4回)・高Ⅰ事項テスト(年8回)・宿題提出状況等で総合的に評価する</p> <p>(事項テスト：数ⅠAの内容の単元別復習テスト)</p>				

年間スケジュール

学期	学習内容	備考(指導方法など)
前期	『数学A』・第1章 場合の数と確率 第1節 場合の数 第2節 確率	第1回事項テスト
	『数学Ⅰ』・第3章 図形と計量 第1節 三角比 第2節 三角形の応用	<適宜問題集宿題提出>
	前期中間試験	
	『数学A』・第2章 図形の性質 第1節 平面図形 第2節 空間図形	第2回事項テスト 第3回事項テスト
後期	『数学Ⅰ』・第4章 データの分析	第4回事項テスト <適宜問題集宿題提出>
	前期期末試験	
	『数学A』・第3章 整数と性質 第1節 約数と倍数 第2節 ユークリッドの互除法 第3節 整数の活用	第5回事項テスト 第6回事項テスト
後期	『数学Ⅱ』・第1章 式と証明 第1節 式と計算 第2節 等式・不等式の証明	<適宜問題集宿題提出>
	後期中間試験	
	『数学Ⅱ』・第2章 複素数と方程式 第1節 複素数と2次方程式の解 第2節 高次方程式	第7回事項テスト 第8回事項テスト
	『数学Ⅱ』・第3章 図形と方程式 第1節 点と直線 第2節 円	<適宜問題集宿題提出>
後期期末試験		

学期	学習内容	備考(指導方法など)
後期	『数学Ⅱ』・第1章 式と証明 第1節 式と計算 第2節 等式・不等式の証明	<適宜問題集宿題提出>
	後期中間試験	
	『数学Ⅱ』・第2章 複素数と方程式 第1節 複素数と2次方程式の解 第2節 高次方程式	第7回事項テスト 第8回事項テスト
	『数学Ⅱ』・第3章 図形と方程式 第1節 点と直線 第2節 円	<適宜問題集宿題提出>
後期期末試験		